

令和元年6月16日

各 位

日本拳法北海道連盟
会長 喜多龍



第35回日本拳法北海道選手権大会（総合選手権予選）の結果について

標記大会の結果を下記のとおりご報告申し上げます。

記

1 日 時

令和元年6月15日（土）10：10 競技開始

2 場 所

千歳市開基記念総合武道館

3 競技結果

段の部	優 勝	前田 祐斗	弐段	東千歳支部
	準優勝	森 翔弥	参段	東千歳支部
	第三位	吉田 剛進	四段	名寄支部
	第四位	前 雄一郎	弐段	滝川支部
級の部	優 勝	三島誠志郎	1 級	遠軽支部
	準優勝	新見 健人	1 級	名寄支部
	第三位	岡本 国雅	2 級	遠軽支部
		成田 稜馬	2 級	留萌支部
高校生	優 勝	滝川 秀平	1 級	函館大谷高

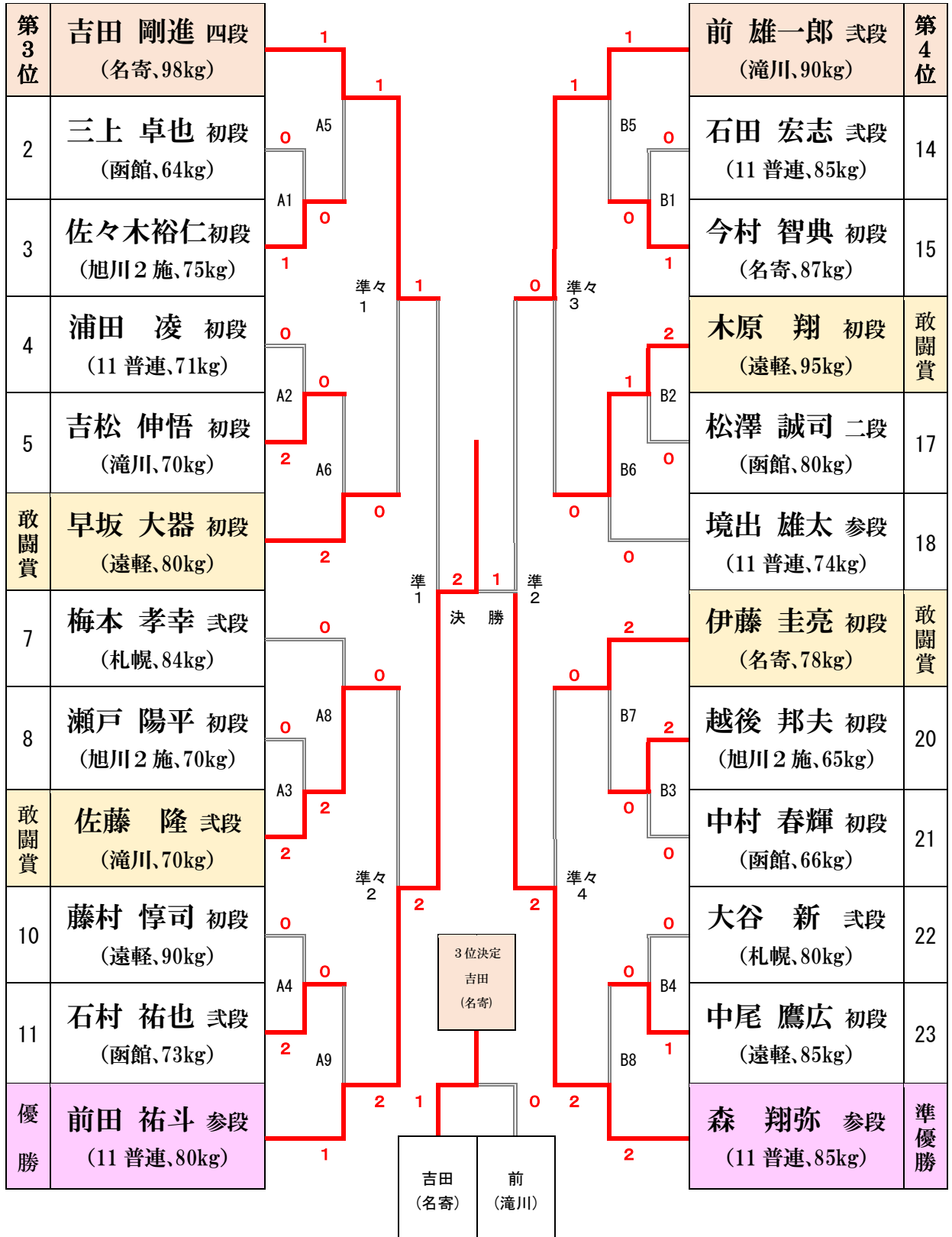
4 添付書類

別紙「第35回日本拳法北海道選手権大会・対戦成績」

第35回 北海道選手権大会 段の部 対戦表 令和元年6月15日

優勝	前田 祐斗 参段 (東千歳)
準優勝	森 翔弥 参段 (東千歳)
第3位	吉田 剛進 四段 (名 寄)

第4位	前雄一郎 二段 (滝川)
敢闘賞	早坂大器 初段(遠軽)、木原 翔 初段(遠軽) 佐藤 隆 二段(滝川)、伊藤 圭亮 初段(名寄)



第35回 北海道選手権大会 **級の部 対戦表** 令和元年6月15日

優勝	三島誠志郎 1級 (遠軽)	
準優勝	新見 健人 1級 (名寄)	
第3位	岡本国雅 2級 (遠軽)	成田稜馬 2級 (留萌)

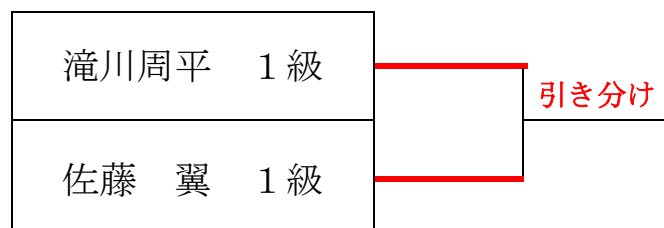
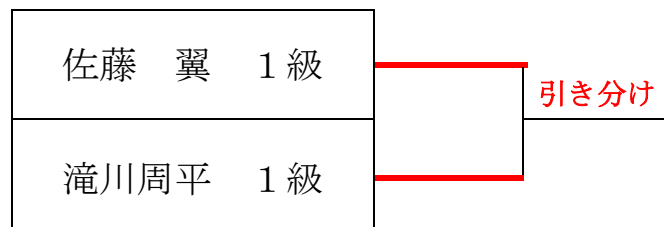
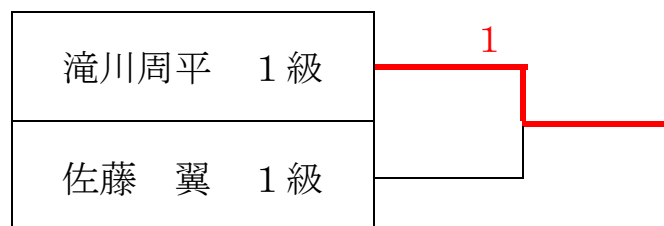
敢闘賞	栗村仁基 1級 (留萌)、大崎晴志 2級 (7施)
	山口大輔 1級 (留萌)、櫻井生穂 1級 (遠軽)

1	安田 創 1級 (滝川, 80kg)	0	0	齊藤 俊介 2級 (名寄, 85kg)	24
2	伊東 和樹 2級 (名寄, 72kg)	1	A8	鈴木 陸 2級 (滝川, 70kg)	棄権
3	波並 秀平 1級 (7施, 81kg)	A1	1	黒嶋 勇貴 2級 (函館, 83kg)	26
4	虞富 恵佑 1級 (遠軽, 65kg)	0	A	下島 匠人 2級 (滝川, 60kg)	27
	新見 健人 1級 (名寄, 83kg)	A2	1	山口 大輔 1級 (留萌, 80kg)	敢闘賞
6	小布施胤人 1級 (7施, 69kg)	A9	2	大金 尚豊 2級 (11普連, 75kg)	29
	小林 龍二 2級 (滝川, 65kg)	0	準々1	坂井 展大 2級 (名寄, 73kg)	30
8	生駒 幹紀 2級 (留萌, 76kg)	A10	2	宇津城遥平 2級 (北大, 90kg)	棄権
	大崎 晴志 2級 (7施, 65kg)	A3	0	五十嵐 勇気 2級 (函館, 74kg)	32
10	鈴木 祥朗 2級 (函館, 73kg)	A17	1	木村 亮介 1級 (遠軽, 65kg)	33
11	岡崎 勇太郎 2級 (滝川, 70kg)	A4	0	山崎 拓泰 1級 (7施, 66kg)	34
12	松村 侑也 2級 (11普連, 94kg)	A11	1	岡本 国雅 2級 (遠軽, 95kg)	第3位
第3位	成田 稜馬 2級 (留萌, 62kg)	1	準1	栗村 仁基 1級 (留萌, 90kg)	敢闘賞
14	柿沼 徳彦 2級 (遠軽, 60kg)	A12	2	和田 龍静 2級 (函館, 65kg)	37
15	八和田真希 1級 (7施, 62kg)	A5	1	大谷 竜太 2級 (滝川, 70kg)	38
16	澤口浩太郎 2級 (北大, 62kg)	A18	2	工藤 佳汰 2級 (函館, 75kg)	39
17	山根 拓馬 2級 (7施, 65kg)	A13	0	襲地 快 2級 (名寄, 84kg)	40
18	平野 赴司 1級 (北大, 63kg)	0	準々2	内垣外 健 2級 (名寄, 70kg)	41
19	大島 悠吾 1級 (酪農大, 82kg)	A14	0	田中健太郎 1級 (滝川, 80kg)	42
20	大坪 寛司 2級 (北大, 67kg)	A6	2	泉 翔平 2級 (7施, 74kg)	43
21	菊池 雅貴 2級 (酪農大, 70kg)	A19	0	品川 拓永 2級 (函館, 65kg)	44
	青木 秀平 1級 (北大, 63kg)	A7	0	三島誠志郎 1級 (遠軽, 95kg)	優勝
	櫻井 生穂 1級 (遠軽, 65kg)	A15	2		

優勝	滝川周平 1級
準優勝	佐藤 翼 1級

【出場選手】

滝川周平 1級 (函館大谷高校) 90kg
 佐藤 翼 1級 (函館大谷高校) 58kg



【対戦要領】

※2分間3本勝負法による3試合において2勝した選手の優勝とする。

- 1 交互に赤・白を入れ替えて試合を行う。
- 2 試合間隔は、3分間のインターバルを設ける。
- 3 1～2試合は引き分け有り、3試合目は本戦引き分けの場合、一勝している選手の優勝とする。